

<学習の範囲> ・教科書 p. 90～125

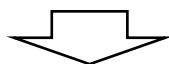
<題材の課題>

自分で選択した植物を栽培する実践的・体験的な活動を通して、生物育成の技術についての基礎的な知識と技能を身に付け、生活や社会、環境との関わりについて考える。

<わたしの設定する課題>

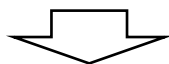
<学習内容>

時数	学習内容	自己評価 (A B C D)
1	生物育成の技術とは何だろう。	A ・ B ・ C ・ D
2	作物の育成環境を調節する技術。	A ・ B ・ C ・ D
3	作物の成長を管理する技術。	A ・ B ・ C ・ D
4	栽培する植物を選択し、自分なりの育成課題を設定しよう。	A ・ B ・ C ・ D
5	栽培する植物の育成計画を立てよう。	A ・ B ・ C ・ D
6～11	課題を解決するために、成長段階や状態に合わせて適切に管理して栽培しよう。	A ・ B ・ C ・ D
12	栽培結果の評価、改善・修正をしよう。	A ・ B ・ C ・ D



<題材を通して身に付ける力>

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 作物の成長や特性等の原理・法則と、育成環境の調節方法の基礎的な技術の仕組みについて理解することができる。 自分が選んだ植物について、適切な栽培ができる技能を身に付けている。 生活や社会、環境との関わりを踏まえて、生物育成の技術の概念を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題を設定し、育成環境の調節方法を構想して育成計画を立てるとともに、栽培過程の評価、改善及び修正について考えることができる。 自分の栽培結果を評価し、適切な選択と管理の在り方や、改良と応用について考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 植物栽培にあたっての課題を解決するために、主体的に取り組んだり、過程を振り返って改善・修正したりすることができる。



<学習活動を通して身に付けた力>

.....

.....

.....

.....